

みずほCustomer Desk Report 2020/07/29号(As of 2020/07/28)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	105.35 AUD/USD
TKY 9:00AM	105.28	1.1767	123.87	1.2889	0.7156
SYD-NY High	105.68	1.1773	123.95	1.2952	0.7177
SYD-NY Low	104.96	1.1699	123.00	1.2839	0.7114
NY 5:00 PM	105.09	1.1718	123.00	1.2932	0.7168

NY DOW	26,379.28	▲ 205.49	日本2年債	-0.130	1.00bp
NASDAQ	10,402.09	▲ 134.17	日本10年債	0.020	0.00bp
S&P	3,218.44	▲ 20.97	米国2年債	0.142	▲1.09bp
日経平均	22,657.38	▲ 58.47	米国5年債	0.265	▲2.11bp
TOPIX	1,569.12	▲ 7.57	米国10年債	0.578	▲3.61bp
シカゴ日経先物	22,535.00	▲ 155.00	独10年債	-0.5110	▲1.75bp
ロンドンFT	6,129.26	24.38	英10年債	0.1060	▲0.20bp
DAX	12,835.28	▲ 3.38	豪10年債	0.9390	4.20bp
ハンセン指数	24,772.76	169.50	USDJPY 1M Vol	7.53	▲0.27%
上海総合	3,227.96	22.73	USDJPY 3M Vol	7.43	▲0.08%
NY金	1,944.60	13.60	USDJPY 6M Vol	8.15	0.09%
WTI	41.04	▲ 0.56	USDJPY 1M 25RR	-1.50	Yen Call Over
CRB指数	143.48	▲ 0.35	EURJPY 3M Vol	8.03	▲0.07%
ドルインデックス	93.70	0.03	EURJPY 6M Vol	8.38	▲0.05%

東京	東京時間は105.28レベルでオープン。午前中は日経平均や中国株の上昇を跳めて底堅く推移。金先物価格が2,000ドルに達するも正午に午前の上げ幅を全て戻す値動きを背景に、ドル円も105.68まで上昇。その後は上値の重い推移が続き、105.56レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は105.56レベルでオープン。近日史上高値を更新した金相場で利益確定とみられる金売りが優勢になるにつれ、ドルが買われた模様。しかし、105.66まで上値を伸ばした後はドルが売られる流れに戻り、105.08まで下落。結局105.35レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2858レベルでオープンし、新規材料に欠けるなか、方向感なく推移し、1.2865レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 マルヒル)
ニューヨーク	海外市場で急伸していた金価格が利食い売りに反落する展開を受け、ドルが買い戻され、一旦105.68まで戻したドル円は、再びドルが売り戻されたことや、米株先物が軟化する動きを受けた円買いも強まり、105.08まで下落し、105.35レベルでNYオープン。朝方は米5月ケース・シラー住宅価格指数が予想を下回ったものの、ドル円の反応は限定的となる。FRBが9月末に期限切れになる緊急貸出プログラムを12月末までに延長することを発表した、ドル円の反応は限定的となった。続いて発表された米7月消費者信頼感指数は、コロナ感染が再拡大したことなどから期待指数が前回から大きく低下し、予想を下回ったこともあり、ドル売りが再び強まり104.96まで下落する。その後数回下値を模索する展開が続いたものの、105円をきれいに抜けきれなかったことから105.14まで戻す。午後は105.18まで戻すが明日のFOMC結果発表を控え上値は重く、105.09レベルでクローズした。一方、海外時間に昨日の高値1.1781に迫る1.1773まで戻したユーロドルは、金価格が反転下落する展開に、ドル買いが持ち込まれたことから1.1699まで反落し、1.1704レベルでNYオープン。朝方はドル買い戻しが後退し1.1742まで戻す。午後は米国の追加の支援策が共和党の1兆ドルと民主党は3.4兆とで規模がかけ離れており、米株式市場が軟化する中、ユーロ円が下落する動きにユーロドルも上値を抑えられ、1.1718レベルでクローズした。(NY井上)

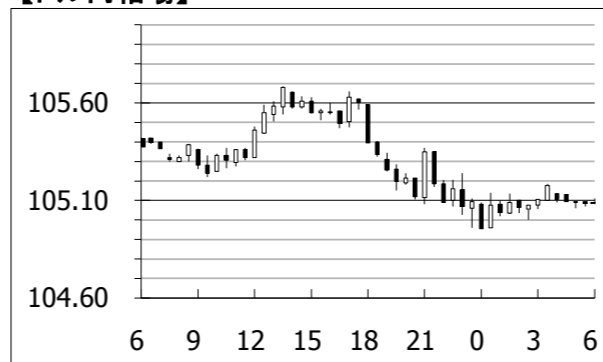
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
7月28日	23:00	米	コンファレンスボード消費者信頼感	7月	92.6	95.0
	23:00	米	リッチモンド連銀製造業指数	7月	10	5

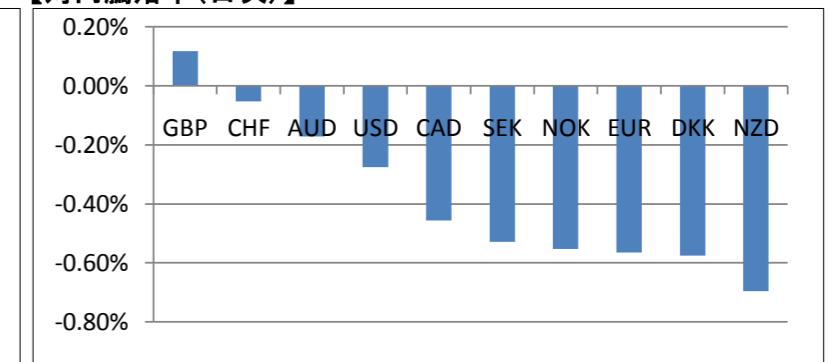
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
7月29日	21:30	米	卸売在庫(前月比)・速報	6月	-0.5%	-1.2%
	23:00	米	中古住宅販売仮契約(前月比)	6月	15.0%	44.3%
7月30日	03:00	米	FOMC政策金利	-	0.00%-0.25%	0.00%-0.25%
	03:30	米	パウエルFRB議長 会見	-	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	104.80-105.50	1.1700-1.1780	122.80-123.80

【ドル円相場について】

昨日のドル円相場は、東京時間に小幅反発し105円半ばまで上昇するもその後は上値重く推移し、海外時間に一時104.96と約4ヶ月半ぶりの円高水準まで下落。新型コロナウイルスに対する追加経済政策を巡り米与野党の調整が難航していることや、本日まで開催のFOMCにおける金融政策強化の憶測などを背景とした米金利の低下等が意識され、本日もドル売り優勢の地合いが継続しよう。心理的節目でもある105.00を昨日ブレイクしたこともあり、再び104円後半レベルまで下値を試す動きも想定しておきたい。もっとも、本邦実需筋のドル買いも引き続き予想されることから下げ幅は限定的か。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:上達野・大谷

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	関	牛島	山岸	田坂	尾身	上野
ペア	ペア	ブル	ブル	ペア	ブル	ペア	ペア	ブル	ペア
山口	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	小林
ペア	ブル	ペア	ペア	ブル	ペア	ペア	ペア	ペア	ペア

ブル	ペア
6	14